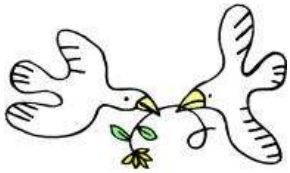


上尾市市民活動支援センター情報紙



むすびん

令和8年
4月
第60号

〒362-0075 上尾市柏座一丁目1番15号
TEL : 048-778-1810 FAX : 048-778-1820 E-mail : s53500@city.ageo.lg.jp

令和7年度「公開講座」 「学生や若者と連携する市民活動のすすめ」を開催しました

令和7年12月6日(土)に、あげお富士住建ホール(上尾市文化センター)において、公開講座「学生や若者と連携する市民活動のすすめ」と「市民活動大交流会」を開催し、活動団体関係者26名、立正大学の学生2名、聖学院大学健康麻雀ボランティア会の学生5名の参加がありました。

第一部では、熊谷市市民活動支援センター長の生越康治さんによる「学生とのきっかけ作り」に着目した講演と、立正大学生の山本凌平さんから熊谷の星川通りで催されている「星川夜市」運営への係わりについての発表がありました。

第二部では、学生を交えて参加者を少人数グループに分けた交流会が催され、和気あいあいとした雰囲気の中、率直な意見交換がおこなわれました。特に若い世代へのアピールには、InstagramなどのSNS発信による“つかみ”が重要であり、学校へのチラシ配架などの働きかけも大きなキッカケとなるとのポイントが共有されました。



「やってみよう！ 生成AI活用講座」

令和8年2月6日(金)、7日(土)の両日、市民活動支援センター会議室において生成AI活用講座を開催しました。講師に藤田文雄さんをお迎えして市民12名の参加があり、生成AI「Gemini」の活用方法を具体例を交えてスマートフォンで実践しました。参加者からは「今まで知らなかった便利な機能（観光スケジュールの作成、レシピの相談、カレンダー登録の連携など）を教えてもらい、「驚きの連続だった。」「私生活やボランティア活動で大変役に立つと感じた。」など、大好評の講座となりました。



ショーケースの展示物を募集しています！

当センター入口ショーケースに団体活動で作成した作品などを展示してみませんか。来館される皆様の目を楽しませ、団体の活動紹介にもつながります。詳しくは当センターへお問合せください。





● 令和7年度「協働のまちづくり推進事業」が実施されました

ReVA復興ボランティアチーム・上尾

所管課

危機管理防災課

名称	能登半島地震から2年 ～災害に備えるために～	継続
テーマ	被災地の復旧復興から見えてくる災害への備え 我が事としてとらえてもらうための被災地支援の啓発活動	
事業内容	令和8年1月10日(土)に三井金属あげおコミュニティセンターにおいて、講演会「未来を語る～能登半島地震と豪雨災害～」が催されました。第一部では、「災害NPO結」代表の前原土武さんによる講演がおこなわれ、能登災害支援時の状況や問題点などを振り返りながら今後の支援に向けた課題提起があり、続く第2部では、能登で被災された「いろり庵藤六」の本谷さん親子による地震当日の状況から今日までの復興の歩みについて、当事者ではないと分からない貴重なお話が紹介されました。また、上尾・伊奈コミュニティFMラジオ「あいラジ」とのコラボレーションによるトークセッションやロビーでは支援団体によるパネル展示、被災地の物販コーナーが設けられ、多くの方の関心を集めていました。	



【会場の様子】



【講演会の様子】

● 令和7年度「協働のまちづくり推進事業報告会」を開催しました

令和8年3月19日(木)に上尾公民館において「上尾市協働のまちづくり推進事業報告会」が開催されました。令和7年度においては、まちづくりの地域拠点化を見据えたラボ活動、能登半島の災害復興支援、農業を通じた子供の不登校支援、地域住民/学生/活動団体の多世代交流企画、乳幼児を持つ母親の支援活動といった多岐にわたるテーマで実施されました。事業を実施した市民活動団体(5団体)および市の所管課による報告ののち、市民活動推進協議会委員から活動の継続を期待する旨と、そのための場所・経費の確保や市民活動団体同士の交流を促す役割を行政が担うことの必要性についての講評がありました。

団体活動事業を周知し、市民への浸透を図るうえで協働は有効な手段です。活動団体の皆様の積極的なご活用をお待ちしております。



【報告会の様子】



【団体および所管課からの報告】



【若原会長による総評】



「むすびん」は、当センターのホームページからダウンロードできます。
会員の皆様への配付にご利用ください。

<https://www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/>





フードパントリー パプリカ

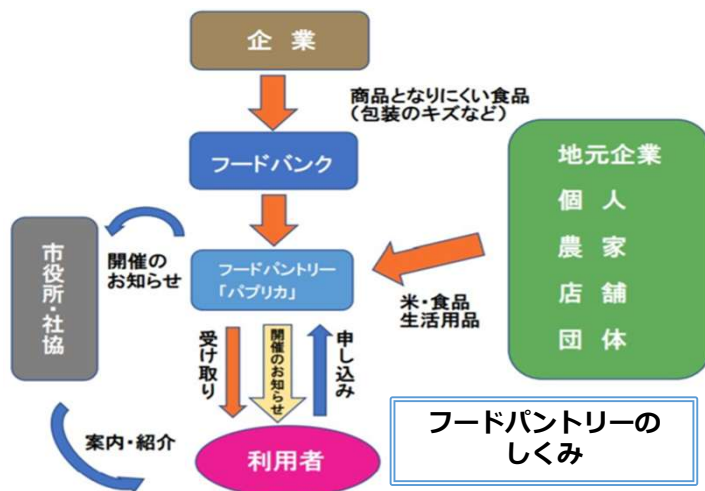
設立 2020年(令和2年)
会員数 5名
代表 桐原 陽子 さん

■フードパントリーとは

「フードパントリー」は、企業、団体、個人などから譲り受けた食品を、食生活にサポートを必要とする家庭などに無償で提供する活動や場所のことです。上尾市内には現在5つのフードパントリーがあります。

企業などから食品を集める拠点としての役割を担うのが「フードバンク」です。例えば、季節外れの商品やパッケージに傷があるもの、備蓄品の更新品など、品質には問題ないものの商品として市場に出せない食品を企業から受け取ります。

個人からの小規模な寄付を回収する活動は「フードドライブ」と言います。



■発足のきっかけ

「フードパントリーパプリカ」は、市内で「子ども食堂」を運営していたメンバーが中心となって2020年6月に発足しました。コロナ禍において、緊急事態宣言の発令により「子ども食堂」が開催できなくなり、それまで子ども食堂に来ていた子どもたちの様子がわからなくなってしまいました。また、休業や雇い止めによって親たちの生活が不安定になり、子どもたちの生活や食事もおろそかになるのではないかと切迫感を感じるようになりました。そのような中、自分たちに何ができるかを考え、個人へ食品の配付を行う「フードパントリー」という支援活動を行うことに決めました。

メンバーは、NPO法人埼玉フードパントリーネットワークや全国規模の認定NPO法人セカンドハーベスト・ジャパンで研修を受けるなど、しっかりとした準備を経て活動を開始しました。

■活動状況

2か月に1度の頻度で、食生活にサポートを必要とする子育て世帯を対象に、食品などの配付をおこなっています。食品の確保や保管場所に限りがあるため、利用は登録制で40世帯限定としており、登録の際には、現在の生活について丁寧にお話を伺っています。現在登録されている世帯の9割はひとり親世帯です。

フードバンクやフードドライブによって寄付された食品や日用品に加え、上尾市や県社会福祉協議会が窓口となっている助成金を活用して、生鮮食品や子どもでも食べやすい食品を購入し配付品に加えています。



■大切にしていること

食品の提供だけではなく、利用者の方々との交流をとおして居心地のよい場となることを目指しています。困った時には、一人で抱え込まずに相談してほしいという思いで活動しています。

■フードパントリー活動にご支援、ご協力をお願いします

物価高の影響などでフードパントリーを利用したい人が増えていると同時にパントリー団体自体も増えています。その結果、寄付される食品が多くの団体に分散してしまい、1つの団体が集められる食品の量が減っていることが大きな悩みです。

企業や店舗で商品にならない品物や、ご家庭で眠っている品物をご寄付ください。ご寄付くださるものは以下の条件をご確認の上、事前に連絡をお願いします。

- ★賞味・消費期限が3か月以上残っている食品
- ★常温で保存可能な未開封の食品
- ★未開封、未使用の日用品
- ★家庭菜園などの作物

寄付金も募っております。

子育て応援フードパントリーの活動にご賛同いただき、ぜひご寄付をお願いします。

【連絡先】

桐原さん：048-773-9436

早瀬さん：090-2753-4778





入場
無料

♪春の虹色コンサート

みんなで童謡・歌謡曲・
フォーク・J-Popなどを
楽しく歌いましょう!!



日時：令和8年4月26日(日)
10:50~15:30 (開場10:30)

場所：埼玉県障害者交流センター1階ホール

定員：200名 (入場無料/P有/飲食可)
☆どなたでもお気軽にご来場ください。
お子様もOKです。

主催：音楽ボランティア虹色

お問合せ：070-1183-2807
(吉野さん)



入場
無料

グループ風 第24回「旅のスケッチ展」

旅先で出会った風景が独自の感性で描かれて
います。ぜひご覧ください。

日時：令和8年6月4日(木)~10日(水)
10:00~17:00

※初日は13時より
最終日は16時まで

場所：上尾市民ギャラリー

主催：グループ風

お問合せ：090-4815-3893
(水野さん)



令和8年度 市民活動支援センターの行事予定

- 令和8年 4月 令和8年度協働事業応募締切(21日)
- 7月 はじめての朗読体験教室 (市民活動体験教室「はじめての一步」)
- 10月 市民活動団体アンケート実施
アロマ ハンドトリートメント体験教室 (市民活動体験教室「はじめての一步」)
- 11月 お正月に向けての折り紙 (市民活動体験教室「はじめての一步」)
- 12月 市民活動団体のための公開講座
- 令和9年 2月 スマホ講座

※上記は全て予定ですので、直近月発行の「広報あげお」または
当センターのホームページ、Xなどでご確認ください。



◆3月末で当センターの所長が交代しました。在任期間が5年間と長かったので、センターにて皆様のお目にかかることが多々あったかと思えます。2年前に小生を採用してくれたのも、当欄での気ままな文章を承認してくれたのも前所長でした。さびしくもありますが、新所長のもと新たな気持ちで取り組んでまいります。(明・淳・高)

皆さまからのイベント、ボランティア情報をお待ちしています!

◎編集・発行 **上尾市市民活動支援センター**



開館日：火~日 午前9時~午後9時 (土・日曜は午後5時迄)

休館日：毎週月曜、火~金の祝日、年末年始

電話：048-778-1810 ファクス：048-778-1820

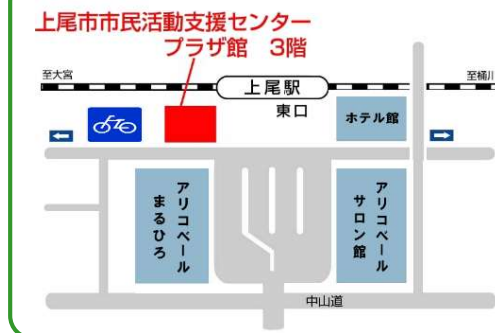
Eメール：s53500@city.ageo.lg.jp

ホームページ：www.city.ageo.lg.jp/soshiki/s53500/

X(旧ツイッター)：@Ageo_shiminkatu



【案内図】



公式X(旧ツイッター)で情報
発信中!フォローお願いします

情報紙タイトル“むすびん”は、「結ぶ」と「お便り」を合わせており、人、市民活動団体、市などを結びつきたいという思いを込めています。